

- ムンバイ湾横断道路は、ムンバイと対岸のナビムンバイを結ぶ全長21.8kmの海上道路です。**鋼橋部分の建設に本邦企業が関与し、円借款により2024年1月に開通しました。**
- 2026年7月より、同橋のO&M事業(運営・維持管理)を行うインド企業とともに、**JFEE、長大、NEXCO東日本が連携して鋼橋部分の点検業務を行います。**
- 円借款で建設された海上道路の維持管理に、日本企業が協力します。



【事業概要】

発注者 : MMRDA (ムンバイ首都圏開発庁)

発注内容: 2026年7月から3年間の事業区間全体の維持管理業務

【経緯】

- 2024年1月に開通し、インド建設企業が瑕疵担保期間の暫定的なO&M事業を契約
- 2024年10月と2025年9月に国交省はムンバイで、州政府やMMRDAなどに対して「海上道路技術に関するセミナー」を開催し、日本の技術や企業を紹介
- 2026年1月にO&M事業が公示され、7月に日本企業が連携したインド企業が契約

【O&Mの応札概要】

元 請: インド建設企業

日本企業: 下請けとして、鋼橋部分の点検等を担当